

## 会 議 録

会議名	平成 29 年度 第 1 回 丸亀市行政評価委員会
開催日時	平成 29 年 5 月 10 日（水）13:30～14:50
開催場所	丸亀市役所 本館 5 階第 2 会議室
出席者	<p><b>出席委員</b> 赤熊一弘、岩永十紀子、岡本恵子、森茂、佐藤常光、藤川澄子</p> <p><b>欠席委員</b> 吉田世津子</p> <p><b>事務局</b> 市長公室長 山田理恵子 （市長公室政策課）課長 山地幸夫、副課長 富士川貴、担当長 志村芳隆、 主査 宇野大志郎</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成 28 年度行政評価（外部評価）結果の対応について</li> <li>2. 平成 29 年度行政評価について</li> <li>3. その他</li> </ol>
傍聴者	0 名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
山地政策課長	<p>ただ今より第 1 回丸亀市行政評価委員会を開会します。本日の会議資料の確認をさせていただきます。</p> <p>議事の進行は会長にお願いします。</p>
岡本会長	<p>議事に入ります前に、本日 7 名中 6 名の委員のご出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例の規定に基づき、会議が有効に成立していることをご報告しておきます。</p> <p>それでは、議事の 1「平成 28 年度行政評価（外部評価）結果の対応について」事務局より説明をお願いします。</p>
政策課 宇野	<資料に基づき説明>
岡本会長	空家対策事業の相談体制については、条例改正により対応しなくてよいのでしょうか。
政策課 宇野	<p>国の空家対策に関する基本方針に、相談体制の整備に関する記述がありますが、必ずしも条例に明記する必要があるわけではありません。現に相談体制は平成 28 年度から整えており、国の方針に定める、周辺住民の苦情対応や、利活用希望者、移住施策まで含めた内容について、包括連携協定を結んでいる香川県宅地建物取引業協会とも共有しながら、相談体制を充実させていきます。</p>

藤川委員	空家相談には、商店街の空き店舗対策についての内容もあろうかと思えます。整備に関しては市の補助制度があるようですが、店舗オープン後の家賃補助のフォローについて、考えはありますか。
山田市長公室 長	商店街の空き店舗対策も、空家対策に関連する内容でございますが、産業振興課が所管しておりますので、ただ今のご意見を申し伝えます。
岡本会長	老人クラブ運営補助金は、将来的に補助金交付要綱を整備するとのことですが、補助金見直し基準とはどのような関係になりますか。
政策課 宇野	市の補助金全般に対する交付規則とは別に、老人クラブ運営補助金のみの交付要綱を定めることを検討し、その中で補助金見直し基準にあります、補助率の課題や、一律補助ではない一定のルールづくりを行っていききたいということです。
山地政策課長	現状は予算で位置付けることで、補助金を支出しておりますが、補助目的を明確にしていくために、個別の要綱を整備していきたいという考えがあります。
岡本会長	昨年の評価の過程でも、老人クラブ活動の実態把握ができていないことがあり、それが問題の根本だと感じています。
佐藤委員	確かに実態把握が大切で、本来は、補助金交付について、規則や要綱は複数必要ないと思えます。
岡本会長	現状の改善に向けた手段の一つとして、要綱の整備を検討するという姿勢は良いと思えます。事務局も社会福祉協議会に移り、少しずつ改善に向けて動き出していますが、社会福祉協議会に全てを任せるのではなく、補助団体の実態把握に努め、少しでも高齢者の元気な活動につながる効果的な補助金にして欲しいと思えます。
山地政策課長	事務は社会福祉協議会に移りますが、あくまで補助金の支出元は市ですので、老人クラブとの協議、指導に努めていきたいと思えます。
岡本会長	それから、学校教育サポート事業で、スマホ等の利用実態調査や啓発資料の作成とありますが、今年度に行うのでしょうか。
山地政策課長	29年度の対応についての報告であり、29年度と認識しておりますが、再度確認します。

岡本会長	<p>すぐ対応できないにしても、いつ行うのか計画を明確にするのと、老人クラブの事務局移管や、少年育成センターの育成だよりなどのように、改善に向けて変わった内容を目に見えるかたちで示していただければと思います。</p> <p>他にないようでしたら、次に議事の2「平成29年度行政評価について」事務局より説明をお願いします。</p>
政策課 宇野	<p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p>
岡本会長	<p>総合計画に定める35の施策に対する評価ということですが、量的に、予定にあります第3回行政評価委員会の作業は大変になるかと思っています。</p>
森副会長	<p>35施策の全てに対して、意見を記入する必要がありますか。</p>
山田市長公室長	<p>施策全てではなく、各委員の皆様の関心があったり、ご意見がある施策を選択していただければと思います。</p>
赤熊委員	<p>意見は主観でよろしいですか。</p>
山田市長公室長	<p>総合計画達成状況調査シートの成果指標のうち数字に表れるものは、客観的に見れる部分ではありますが、それでも個人によって見方が変わります。本来絶対評価であるべきですが、難しい部分がありますので、主観でかまいません。</p>
佐藤委員	<p>複数の課にまたがる施策で、評価が分かれているものもあります。</p>
山田市長公室長	<p>それぞれの課で、評価の視点が変わりますが、あくまで委員の皆様には、施策全体の評価を行っていただきたいと思います。</p>
岡本会長	<p>そうした場合には、総合計画後期基本計画に掲げられた、丸亀市が目指すべき内容を振り返る必要があるのだと思います。</p> <p>そのほか、ご質問などございませんか。作業しながら不明な点がありましたら、事務局までお願いします。それでは、議事の3「その他について」何かございますか。</p>
政策課 宇野	<p>&lt;次回会議の日程調整&gt;</p>
岡本会長	<p>それでは、本日の会議を終了します。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>